

今話題の世界の熱帯医学、渡航医学、感染症に関する  
ニュース&トピックスをピックアップして配信いたします。

## アジスロマイシン高度体制を示す淋病感染症の流行(ハワイ)

---

淋菌感染症は性感染症の原因菌であるが、抗菌薬の感受性の低下は治療を困難にしている。以前使用されていたペニシリン、テトラサイクリンは世界的に耐性となっている。CDCのガイドラインでは淋菌に対してセフトリアキソン 250mg 筋注+アジスロマイシン 1 g or ドキシサイクリンが推奨されている。今回ハワイでの淋菌の抗菌薬感受性の調査では、7症例中全てからアジスロマイシン高度耐性株が検出された。セフトリアキサンの感受性も世界的に低下しており、淋菌の治療はますます難しくなっていくと考えられる。

Clin Infect Dis. 2017 May 26.

MMWR Surveill Summ. 2016 Jul 15;65(7):1-19.

## シンガポールでのジカウィルスのアウトブレイク

---

シンガポールでは Dengue 熱、チクングニアを防ぐため、医療、保健のネットワーク、蚊、ぼうふらの駆除を中心とした公衆衛生の活動に力を入れている。2016年8月～11月に455例のジカウィルスのアウトブレイクを経験した。15か所のうち12か所ではネッタイシマカ *Aedes aegypti* の高度発生場所であった。ウィルスの系統樹解析ではこれまでアジアで流行していないタイプのウイルスであった。妊娠期の合併症は報告されていない。公衆衛生活動の努力のいかにもありアウトブレイクは速やかに収束した。

Lancet Infect Dis. 2017 Aug;17(8):813-821.

---

■ □ ■ **【発行元】 特定非営利活動法人グローバルメディカルサポート (月2回)**

□MAIL. [info@npo-gms.org](mailto:info@npo-gms.org)

□URL. <http://npo-gms.org/index.html>

□FB. <https://www.facebook.com/NPOGMS/>

---

■ □ ■